

大正九年十二月二十四日第三種郵便物認可(毎月一回二十五日發行)
大正十年九月二十四日印刷納本 大正十年九月二十五日發行

大正十年
十月號

天 界

第



第十號

内 容

二次曲線の話(下)……………二〇一

助教授理學士 松本 敏三

行水の後に(英子)……………二〇八

實體鏡と天文學……………二〇九

(附圖二頁)

理學士 百濟・教猷

變光星の夕へ……………二一五

X Y Z

天王星が見える(山本)……………二二〇

金星の自轉……………二二二

彗星だより……………二二三

外國のウイネケ流星群觀測……………二二三

報 八月の流星……………二二三

相對原律の難點……………二二三

ナハリヒテン創刊百年……………二二三

火星より無線電信……………二二三

質 疑(二件)……………二二五

同好會報……………二二六

特別附錄 天文語彙 (九)

十 月 の 天 象

太陽 一日夜十時、日蝕(南米で部分蝕、南極では皆既)

九日午前五時、寒露節。二十四日午前八時、天秤宮より天蠍宮に入る、霜降節。

月 一日午後九時半、新月(南米では日蝕)

九日午前五時、上半月(射手座星の北)

十七日午前八時、満月(魚座、星の西)

此日午前六時十四分より月蝕、九州以西でのみ見える。

二十四日午後一時半、下半月(蟹座と星の南)

三十一日午前八時半、新月

水星 宵の星で、月初の離隔大きく、八日最大に達するが、それからは急に太陽が近づく、三十一日は下合。

金星 やはり曉の明星であるが月末にはほぼ太陽に追及する。四日火星に近い、又二十三日には土星と近づく、何れも望遠鏡にて興多し。

火星 獅子座から乙女座へ淋しい曉天を順行中。地球より距離九千萬里、光度は二等。

木星 乙女座を順行中。月末には観易くなる。

土星 乙女座と星との間に順行中。月末になる程觀望には宜し。輪の幅も増大す。

天王星 逆行して漸次水瓶座の星に接近、月末に其の視距離僅か一度。觀望好し。

海王星 蟹座と星の北を順行中。曉天に見えるが、望遠鏡必要。

觀測部設置

單なる星の眺めより一步進んで研究的貢獻をなさ
 ため、本會は觀測掛指導の下に來る十二月から

(一) 流星部

部長 中村

要氏

(二) 變光星部

部長 山本

清氏

の二部を置き、會員中の熱心家を募つて部員とし
 す。部員は部費として一ヶ月金五拾錢を納める義務
 があります、其の代り、實際觀測上、部長の熱心な
 指導を受け、又必要なる印刷物品を給せられ、尙無
 代で

ブレットン (Bulletin)

不規則な發刊物

の配布を受ける特典があります。此のブレットンは天
 界の發行を待てない至急報で、必要に應じ月に幾度
 でも發行し、流星や變光星のみならず、彗星の發見
 や、遊星恒星の實際觀測や、尙其他、學界の最近消息
 を傳へるものであります。但し此のブレットンは全部
 英文でありますから、部員は其の資格として中學第
 三年級程度の英語を卒業したものでなければなりま
 せん。(若し觀測部員でなくて、ブレットンを讀みたい
 人は、やはり毎月五拾錢を拂つて下さる必要があり
 ます)——希望者は往復ハガキで申込んで下さい。

大正十年九月二十五日

天文同好會

Contents of THE HEAVENS No. 11.....edited by I. Yamamoto.

T. Matsumoto, Stories of the Quadratic Curves.....*K. Kudara*,
 Stereoscope as applied to Astronomy.....*X. Y. Z.*, An Evening
 with Variable Stars.....Uranus is visible.....Rotation of Venus...
 Comets.....Observations of Winnecke Meteors in Foreign
 Countries.....August Meteors.....Stumbling Block of the
 Relativity.....Hundred Years of the Astronomische Nachrichten...
 Wireless from Mars?.....Queries.....Reports.....Notes.
 APPENDIX: *Z. Ebi*, Astronomical I.exicon (9).

編輯室にて

前號からの續きの松本助教授の二次曲線は再讀三讀して下さる事を願ひ
ます。二次曲線の面白い性質は單に數學上の興味ばかりではありませ
ん、天體力學の根本知識のためにも、天文機械の構造を知るためにも必
要なものでありますから。此の點から第三號の百濟氏の反射望遠鏡の話
や、第九號の山本氏の彗星軌道についての文をくりかへし讀んで下さい
●火星よりの無線電信は一昨年前にも世界の人々を驚かしました。皆う
そです。マルコニーの受信機に感じたのは事實でせうが、吾人の住む地
球上の空中電氣は今日の吾々の皆々も數百倍強大な電波を自
發的に起すことがあります。「火星より」ではなく、「空中より」の無線電
信と訂正すべきであります。天文學に何等かの心得ある吾が同好會員
は此様な馬鹿げた電報に迷はされてはなりません。今後も屢々こんな事
があります。日下部博士の批評が、すいぶん、うがつておます。
●十二月始めからは別項廣告の如く、英文のブレテンが生れます。猶豫
のならない至急報や、會員諸君の觀測報告などが載ります。英文にした
理由は外國の各天文臺とも直接連絡したためです。會員諸君の率先し
て愛讀せられんことを願ひます。

廣告

天體觀測上の豫報と注意
同好會觀測部の觀測報告

京都大學
天文臺

ブレテン

不規則發刊(月數回)
價、毎月五拾錢前拂
天文同好會發行

K. U. O.
Bulletin

大正十年九月廿四日 印刷
大正十年九月廿五日 發行

(定價金貳拾五錢)
郵税金 五(厘)

京都帝國大學天文臺內

編輯兼
發行者

天文同好會

攝替貯金穴阪五六七六五番

右代表者

山本 一 清

印刷者

横田 秀 三

京都市吉田泉殿町六三ノ二

京都市柳馬場通二條南入

印刷所

合資 京都日出新聞社

賣捌所

丸善株式會社

東京、京都、大阪、福岡、仙臺

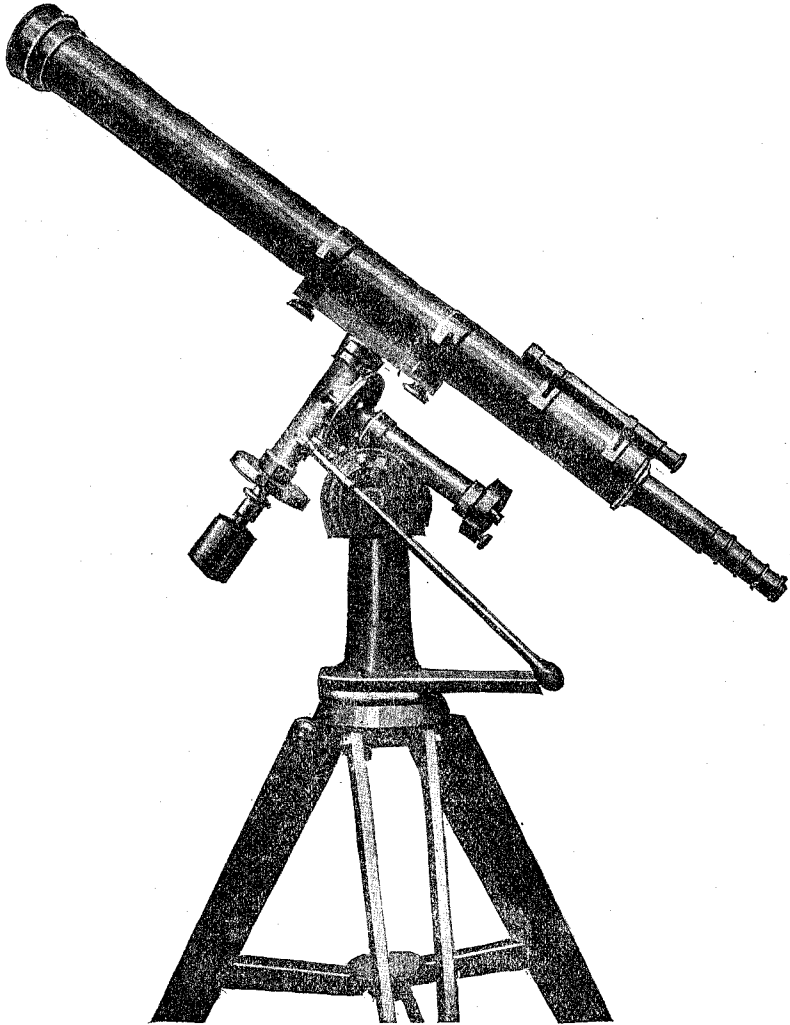
岩波書店

京都市神田區南神保町一六

W. OTTWAY & GO. LTD.

ORION WORKS,

EALING, LONDON, W. 5.



望遠鏡の價は今や戦前に比し十割の暴騰をなせり、
之れ一般同好者の堪ふる所に非ず。本社は此の欠陥を

補はんがために特別廉價と大勉強を以つて、廣く江湖
の需要に應じつゝあり。(目録無代進呈)

英 國 倫 敦

オ ッ ト エ ー ソ 社

Manufacturers